

婦人科

1. 婦人科の平成29年活動概要と特徴等

全国的な産婦人科医不足のもと、平成18年1月より婦人科医一人体制による診療活動を行っていたが、平成29年4月より大阪大学産科婦人科学教室より松崎が着任し、二人体制で診療活動を行っている。また、近隣に大阪国際がんセンターが移転したことに伴い、同院婦人科との連携を進めている。

2. スタッフ

部長 神田 裕樹（日本産科婦人科学会専門医、母体保護法指定医）

医員 松崎 聖子（日本産科婦人科学会専門医、日本臨床細胞学会細胞診専門医）

3. 平成29年診療実績及びその評価

A 手術に関して

平成29年1月から12月までの総手術例数は93例（平成28年：81例）であった。このうち悪性腫瘍および上皮内腫瘍に関する手術例数は22例（平成28年：18例）であり、全手術症例の23%（平成28年：22%）であった。内訳は子宮頸癌または上皮内腫瘍16例（平成28年：13例）、子宮体癌1例（平成28年：5例）、卵巣癌または卵管癌（低悪性度腫瘍を含む）6例（平成28年：0例）であった。子宮頸部上皮内病変に対する観血的治療（円錐切除術、LEEP）は16例（平成28年：13例）で、全手術症例の17%（平成28年：15%）であった。なお、死亡例、術後後遺症例などの重大な有害事象は発生しなかった。

また、良性疾患に関する開腹手術数は25例（平成28年：22例）であり、子宮または筋腫摘出術は22例（平成28年：17例）、卵巣または嚢腫摘出術は12例（平成28年：11例）（子宮の手術との重複有り）であった。なお、死亡例、術後後遺症例などの重大な有害事象は発生しなかった。

腹腔鏡による手術例数は10例（平成28年：13例）であり、全婦人科手術症例の11%（平成28年：16%）であった。対象疾患は良性卵巣腫瘍6例、子宮内膜症5例であった（重複あり）。手術内容は付属器摘出術2例、卵巣嚢腫摘出術8例であった。なお、死亡例、術後後遺症例などの重大な有害事象は発生せず、開腹移行症例は0例であった。

子宮鏡による手術例数は17例（平成28年：17例）であり、全婦人科手術症例の18%（平成28年：21%）であった。対象疾患はポリープ病変11例、子宮筋腫6例であった。手術内容はポリープ切除術10例、筋腫切除術3例、子宮内膜焼灼術4例、その他1例（重複有り）であった。なお、死亡例、術後後遺症例などの重大な有害事象は発生せず、開腹移行症例は0例であった。

当院が力を入れている救急症例に関して、平成29年は4例（卵巣腫瘍破裂1例、卵管膿瘍1例、大量子宮出血2例：平成28年は計2例）の緊急手術を行った。

B 婦人科検診および婦人科精密検査に関して

平成29年1月から12月までにスクリーニング目的で施行した子宮頸部細胞診の例数は998例（平成28年：1153例）であった。このうち総合検診のオプション検査での例数は636例（平成28年：683例）、国家公務員共済組合連合会関連の委託検査での例数は224例（平成27年：242例）、他施設からの委託例数は138例（平成28年は228例）であった。

平成29年1月から12月までに施行した子宮頸部細胞診の異常に基づく精密検査（コルポスコピーおよび狙い組織診）の例

数は172例（平成28年：153例）であった。対象疾患は子宮頸部軽度異型上皮98例、中等度異型上皮47例、高度異型上皮17例、上皮内癌1例、子宮頸癌2例、その他の病変7例であった。

4. 各診療科・センターの特筆すべき事項

平成28年までの診療機能に加えて、大阪国際がんセンター婦人科との診療連携を深め、同院婦人科での亜急性期患者の受入、同院婦人科でのカンファレンス参加を行い、診療情報の共有を行っている。松崎は更に大阪国際がんセンター婦人科で行われる婦人科手術に参加している。

5. 平成28年の目標達成度

A 紹介患者数の対前年維持

平成28年の紹介患者例数は270例であるため、平成29年の目標紹介患者例数は270例であるのに対し、平成29年の実績は合計306例であり、その達成度は113%であった。

B 手術例数の対前年維持

平成28年の手術例数は81例であるため、平成28年の目標手術数は81例であるのに対し、平成29年の実績は合計93例であり、その達成度は114%であった。

6. その他

（業績）

Clinical implication of cervical cytology in serous carcinoma of the endometrium

Matsuzaki, S. Yoshino, K. Kakigano, A. Kodama, M. Hashimoto, K. Kobayashi, E. Mabuchi, S. Ueda, Y. Sawada, K. Tomimatsu, T. Kimura, T. 第69回日本産科婦人科学会 4.13-16/'17 広島

婦人科検診のススメ

松崎聖子.

第15回大手前病院市民講座 11.17/'17 大阪

※ 以上の項目は最低網羅してください。